

## ポビドンヨードうがい薬について

先日、大阪府知事が会見を開き、イソジンガーグルに代表されるポビドンヨードうがい薬が新型コロナウイルス感染症を予防し、重症化を防ぐかのような発表を行いました。その後、何回か訂正の会見を開かれているようですが、広島でもドラッグストア、薬局にうがい薬を求める人が殺到し、すぐに売り切れました。会見で発表された内容は、41人の感染した患者さんがポビドンヨードうがい薬を1日4回使ってみると、うがいをしない患者さんにくらべて唾液中のコロナウイルスが減少したというものです。この事実は薬剤師にとっては当たり前で、まったく驚くような内容ではありません。

ただし、水でうがいしたほうが、イソジンでうがいするより風邪にかかりにくかったという有名な実験があり、今回の実験もこれを上回るエビデンスとは言い難いものです。うがいをしないよりしたほうが良いですが、イソジンを使ったほうが良いという証拠はどこにもありません。ましてや、感染を予防するとか、重症化を防ぐということは全く証明されていないのです。イソジンも使いすぎると体に害があり、間違っても飲んだりすることは絶対に止めなければいけません。妊娠中の人や甲状腺に異常のある方は特にイソジンでのうがいを避けるべきです。

新型コロナウイルス感染症を蔓延させないためには、三密を避け、人がいるところではマスクをして、手洗いを頻繁にし、大声で話さない、これを守ることです。別に夜の街が悪いわけではありません。密着あるいは対面で、食事・飲酒のためにマスクを外し、歌ったり大声でしゃべる。これでは飛沫を浴びないわけがありません。

基本をまもり、新型コロナウイルス感染症をこれ以上拡大させないように皆様のご協力をお願いいたします。

令和2年8月7日

広島県薬剤師会 会長 豊見 雅文